

輝石

磨こつ 輝かせよう 最高学年らしく
～121人の宝石を～

江戸川区立小岩第四中学校

第14号
令和7年10月21日発行

★今後の予定★

10月22日(水)	3年進路面談(～28日(火))	11月 7日(金)	短縮時程、中央委員会
10月27日(月)	生徒会朝礼		
10月28日(火)	Study Week 始		
10月29日(水)	⑤研究授業		
11月 5日(水)	短縮時程、⑤カット(区中研)		
11月 6日(木)	短縮時程、専門委員会		



「満開」の姿 ～四中祭(舞台の部)～

「中学校最後の四中祭」。この言葉が3年生を「みんなで協力して頑張ろう」とする魔法の言葉でした。練習初日から気合いの入った歌声が廊下に響きわたり、伴奏や指揮とタイミングを合わせ、強弱を意識し、高いレベルで練習することができていました。そして、四中祭実行委員をはじめ、パートリーダーやさまざまな人たちが練習中にアドバイスをしたり、周りに声をかける様子があり、「このクラスで最後だから、後悔しないように全力でやろう」という気持ちがたくさん見られました。

そして当日。まずは全体合唱の「大地讃頌」。3年生全員が同じ方向を向いて、全員が声を出して、まさに「桜歌爛漫」という言葉にぴったりな合唱でした。そしてクラスの発表ではその勢いをそのままに、それぞれが最高のパフォーマンスを見せることができました。歌っている3年生の表情はとても立派で、全員が誇らしげな顔をしていたことがとても印象的でした。

1年生や2年生に、この3年生の姿はどのように映ったでしょうか。保護者の方や先生方からも「3年生の歌声がすごかった」、「やっぱり最高学年ですね」という声をたくさん聞くことができました。3年生が作りあげたこの四中祭の伝統を、後輩たちがまた来年、再来年と引き継いでいこうと思ってくれたら嬉しいですね。そして残りの中学校生活でも一日一を大切に過ごし、最後の卒業式で3年生が「満開」の姿を見せられるように、一致団結して頑張っていきましょう。

四中祭・3年生の部 結果



最優秀賞 1組 自由曲「青葉の歌」

指揮者賞 3年3組

伴奏者賞 3年3組